|  |
| --- |
| ***とちぎ思春期研究会***（第１８９回月例研修会）の案内とちぎ思春期研究会においては、現代の若者のからだやこころ行動について理解を深め、自信を持って支援していけるよう、年度毎に学ぶテーマを決め研修に取り組んでおり、平成27年度は研修会のテーマを現代の若者の心理と行動を学ぶ～思春期の若者の支援のために～として支援を受ける立場の心理を十分に理解できるようになることを目的に研修を実施していくことといたしました。今回の研修については、若者をドラッグの危険から遠ざけるために総会の記念講演に引き続き、ドラッグについて学ぶことにいたしましたので、是非ご参加くださるようお願いいたします。　　　　　　　　　　　　　　　　　記＜開催趣旨＞思春期の若者を支える立場にある私たちが、正しい情報を得て、子ども達を薬物問題特に危険ドラッグから遠ざけられるような支援ができるよう学ぶ機会としました。　　栃木県では、薬物の乱用による保健衛生上の危害等の発生及び拡大を防止し、県民が安心して暮らすことのできる社会の実現に寄与することを目的とした条例を制定（平成27年6月30日公布・一部施行）しました。　　この条例では、薬物の乱用の防止に関し、県、県民及び事業者の責務等を明らかにするとともに、 薬物の乱用の防止に関する基本的な施策等を定めたほか、「知事指定薬物制度」により、危険ドラッグの規制を強化しました。　　栃木県においては、県民にドラッグの危険を理解し適切な行動を自ら選択してもらうために草の根薬物乱用防止活動めざしているところです。　　県の施策及び思いを共有し私たちも草の根活動ができるよう研修を開催します。　＜テーマ＞　～　学ぼう、思春期支援　草の根薬物乱用防止活動　～＜日　時＞平成2８年１月1６日【土】午後２時0０分～午後３時３０分＜会　場＞とちぎ健康の森　２階　小会議室〒32０-8503 　栃木県宇都宮市駒生町3337-1　電話028－622－2846　＜講　師＞　栃木県保健福祉部　薬務課　温泉・薬物対策担当　副主幹　川島　敏武　氏＜主　催＞とちぎ思春期研究会　＜対象者＞会員及び一般（思春期保健に携わっている方々）＜参加費＞無料（会員）、非会員５００円＜問い合わせ・申し込み先＞とちぎ思春期研究会事務局FAX028９-63-5267（上都賀総合病院看護部内） |

FAX送信票

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| あて先：とちぎ思春期研究会事務局FAX0289-63-5267 | とちぎ思春期研究会第１８９回研修会の出席者について | 発　信： |
| 所　属： |
| 担当者： |

とちぎ思春期研究会第１８９回月例研修会（１月１６日）の出席者

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 所　　属 | 職　名 | 氏　　名 | 備　考 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

* 添書不要です。